

障害者相談支援センターだより

特殊詐欺被害が急増！みんなで注意喚起を！！

一宮市では、毎月1回相談支援連絡会を開催しています。相談支援連絡会では、一宮市から委託を受けている相談支援事業所等が集まって、個別のケースから地域の課題を検討したり、情報共有をしています。

会議の中で、障害者の方が特殊詐欺被害に遭うケースが多いという話題が上がりました。今回紹介されたケースは、加害者が被害者宅を訪問し、「あなたのキャッシュカードからお金が引き出されているかもしれない」などと話し、持参した封筒にキャッシュカードを入れさせ、隙をみて別の封筒とすり替えるという手口でした。このケースでは、訪問した際の会話の中で暗証番号を聞き出され、実際にお金を引き出されてしまいました。このケースから、障害者の方の相談を受ける立場として、日頃から情報提供や注意喚起を行っていくことの大切さを感じました。



焦らず、慎重に対応を！
迷う場合、信頼できる方に相談しましょう。

『警察プロジェクト2019』

一宮市障害者自立支援協議会・生活支援部会では、障害者の方への防犯・交通安全の啓発活動として、『警察プロジェクト』を年1回実施しています。このプロジェクトでは、一宮警察署の方に市内の障害福祉事業所へ来ていただき、防犯や交通安全の講習会を実施しています。今年度は、令和元年9月27日に両郷町にある就労継続支援B型事業所「モズ」で実施しました。一宮警察署の生活安全課と交通課から2名の警察官の方に来ていただき、防犯・交通安全のお話を聞きました。

1. 寸劇



生活支援部会のスタッフ、モズの職員さんが協力し、詐欺を題材にした寸劇を行いました。最後には、かっこよく警察官の方が登場してくれました！



警察官に質問ができるコーナーを設けていただき、利用者さんが日頃疑問に思っていることを聞くことができました。どんな質問にも優しくお答えいただき、警察官の方を身近に感じる機会となりました。

2. 交通安全教室



夜間に自転車に乗る際には、白色の服でも見づらいことがあることを視覚的にわかりやすく教えていただきました。夜間の外出は、反射材の着用をオススメしていました。

3. 防犯教室



一宮市は、愛知県の中で一番盗難被害が多く、施錠することの大切さについてお話をさせていただきました。また、詐欺被害も増えており、最近でも還付金詐欺やキャッシュカードを奪う詐欺があったと教えていただきました。

犯罪は、障害者の方だけでなく、だれでも被害に遭う可能性があります。地域全体の防犯意識を高めていくことで、犯罪の少ない、誰もが住みやすい地域になっていくといいですね！

【問合せ先】障害者相談支援センターいちのみや (TEL62-8678)

